

Green Ishikawa
No.156

グリーン いしかわ

5

2023.May



Green Ishikawa Contents

News & Topics

- 令和5年度のスタートにあたってのキックオフ大会
- 第56回たけのこ感謝祭
～令和5年産たけのこの豊作と有利販売を祈願～
- 春の味覚！石川の春野菜♪
- 新入職員紹介

- いしかわ園芸振興推進大会
- 生産者&JA 共同購入コンバイン開発中！！

お知らせ ほか

- 米心石川
- JAホーム
- 夏の自動車ビッグフェア



f 全農いしかわ公式
Facebookページ

全農いしかわの公式Facebookページ
「石川うまれがだいすきさ」

県産農畜産物やJA加工品、イベント
情報などを掲載中！ぜひご覧ください！

URL : www.facebook.com/ishikawaumare.daisukisa



令和5年度のスタートにあたってのキックオフ大会

県本部では、協同会社も含めたグループ全体の5年度計画の周知と目標必達に向け、全職員・社員の力を結集することを目的に「令和5年度のスタートにあたってのキックオフ大会」を4月3日(月)、4日(火)の両日に開催しました。

はじめに、末政県本部長より、「農業情勢は厳しい環境の中にあるが、3ヵ年計画の2年度として、「生産振興と生産基盤の強化」、「需要開拓と販売力の強化」、「大規模経営体への総合的対応と事業競争力の強化」、「JAへの支援拡充と最適な事業体制の構築」、「新たな事業領域への拡大」の5つの重点施策にスピード感をもって、その目標達成に向け取り組んでほしい。共に頑張りましょう。」との挨拶がありました。

続いて、全農本所今井地区担当部長から全農全体の令和5年度最重点施策について、南副本部長より県本部の重点施策の概要説明とコンプライアンス遵守の取組の徹底指示がありました。その後、各部長、JAグループ石川営農戦略室長、協同会社代表役員



による5年度事業計画と重点実施策等の説明がありました。

最後に、職員代表（1日目：畜産生産課 井上、2日目：肥料農業課 大岩）より「5つの重点施策の実践を加速化するとともに、JAの「持続可能な経営基盤の確立・強化」を後押しすべく、JA・全農・協同会社が一体となり、「JA支援策」をより明確に、着実に実行していきます。」との力強い決意表明を行い、大会を締めくくりました。



決意表明（肥料農業課 大岩さん）

園芸課

第56回たけのご感謝祭 ～令和5年産たけのこの豊作と有利販売を祈願～

4月18日(火)、「第56回たけのご感謝祭」（主催：石川県野菜園芸協会、後援：本会）が金沢市寺町の妙福寺で行われ、生産者を始め、JA、行政、流通関係者ら約20名が出席しました。

この感謝祭は約250年前に江戸から県内に初めて「孟宗竹」を持ち帰り、今日のたけのご産地の礎を築いた加賀藩割場足輕「岡本右太夫 翁」の墓がある同寺で毎年開催しており、関係者らは翁の遺徳を偲ぶとともに、本年産のたけのこと併せて県産青果物の豊作と有利販売を祈願しました。

県産たけのこはJA小松市、JA金沢市、JA白山、JA石川かほくより出荷され、裏年の今年は約200tの出荷を見込んでいます。



●岡本 右太夫（おかもと うだゆう）

加賀藩割場足輕。島津吉貴公より將軍家に献上され吹上苑にて繁茂していた孟宗竹を明和3年(1766年)に県内に持ち帰り、金沢桜小路(現在の寺町付近)の自宅に植える。これは間もなく枯れたが、明和7年再度江戸に上がり持ち帰ったものが繁殖し、県内各地に移植され今日のたけのご産地となる。



春の味覚！石川の春野菜♪

たけのこ

4月2日(日)、春の味覚である「たけのこ」が県内でトップを切ってＪＡ小松市東山たけのこ集出荷場から出荷されました。

3月に入り好天に恵まれた事で昨年より4日早い初出荷となりました。小松市産のたけのこは色が白く、やわらかで甘みのあるのが特長です。本年は裏年にあたるため、昨年より出荷量は少なく、約20tの出荷を見込んでおります。

以降、ＪＡ金沢市、ＪＡ白山、ＪＡ石川かほくなどで順次出荷が始まり、4月下旬～5月上旬に出荷最盛期を迎えました。



ＪＡ小松市 たけのこ部会 橋本部長

きゅうり

4月3日(月)、ＪＡ金沢市砂丘地集出荷場で春野菜を代表する県内産春きゅうりの初出荷が行われました。

天候に恵まれたことから昨年並みの初出荷となり、シャキシャキとしたみずみずしい春きゅうりが市場を通じて県内の量販店へ届けられました。

ＪＡ金沢市では、5月中下旬には最盛期を迎えるとともに、7月上旬までに約420t(8万5千ケース)の出荷量を見込んでいます。



ＪＡ金沢市胡瓜部会 西川部会長

加賀太きゅうり

4月10日(月)、ＪＡ金沢市砂丘地集出荷場で加賀野菜の一つである「加賀太きゅうり」の出荷が始まりました。本年は、3月以降の好天により生育状況が良く、品質のよいきゅうりとなりました。

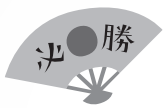
「加賀太きゅうり」の出荷最盛期は5月中旬から6月上旬で、関西・関東・中京市場へも出荷を予定しており、11月上旬頃までの出荷で、約450t(9万ケース)の出荷量を見込んでいます。



ＪＡ金沢市加賀太きゅうり部会 松本部長



「受験生応援プロジェクト」結果報告

受験生も
“ゲン担ぎおにぎり”
で応援！

「つくる」と「たべる」のあいだに。

株式会社 米心石川

合格



株式会社米心石川では2022年12月16日(金)～2023年3月10日(金)の期間中、受験生を応援する「受験生応援プロジェクト」を実施しました。12月16日(金)より“受験生応援おにぎり”を販売開始。同時に、金沢フォールス3Fにて合格祈願絵馬を設置し、チャリティーキャンペーンも行いました。



チャリティーキャンペーンはプロジェクト期間中、ひやくまん穀受験生応援おにぎり(とり天・カルボナーラソース)のご購入1点につき5円を「NPO法人 フードバンクいしかわ」に寄付するという企画です。結果は41,218個をご購入いただき、206,090円を寄付しました。

絵馬も大変ご好評いただき、15,000枚もの願いや想いが集まりました。回収した絵馬は金澤神社でご祈禱していただき、奉納しております。お焚き上げは来年実施予定となっています。



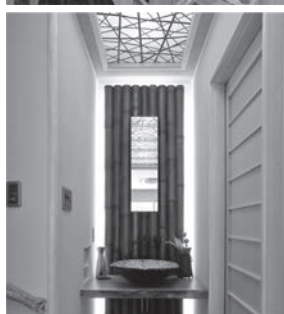
リノベーション事例のご紹介

SNSで
情報配信中！

@ja_home_ishikawa

勾配天井のリビングは開放感に溢れ

力強く美しい梁が存在感を放つ



自然素材に囲まれた高級旅館のような佇まい

将来の生活を見据え、LDKと水まわりを中心にリノベーション。日本各地の温泉宿に宿泊するのが夫婦の趣味。築30年の住まいをリノベする際にイメージしたのは和風の高級旅館です。

天井は杉の羽目板、フロアは杉の無垢を、壁には珪藻土を使用。自然素材を随所に取り入れた、優美で落ち着く空間となりました。

家づくりナビにて掲載中

2023春号の「リノベーション特集」にて本物件をご掲載していただきました。QRコードよりweb版をご覧くださいませ。



間取りやお施主様へのインタビュー記事も！

新築・リフォームのご相談はJAホームまで
(株)JA建設エナジー 住宅課 TEL 076-240-5441

夏の自動車ビッグフェア

2023/10/11(土) 9:00-17:00

さらに受付で
**スマホで
運だめしがチャ
粗品 1~3等を
プレゼント!**

只今、
新車の納期に
遅延が見込まれます。
**お早めの
購入ご検討を
お願いいたします!**

ご来場の方には
＼もれなく／
**ひやくまん穀
パックごはん
3パックをプレゼント!**

期間中ご契約の方には
**記念品を
プレゼント!**
Shaddy
**カタログ
ギフト**

新車ボディコート キャンペーン

新車で契約の
お客様全員に

**メーカー推奨
ボディコーティングを
サービスします**

特選中古車お買い得 キャンペーン

下取最低保証

普通車 **3万円以上** (税込)
軽自動車 **2万円以上** (税込)
で下取りします

農家支援 キャンペーン

スズキ キャリイ・エブリイ(未使用車)をご契約すると
今お乗りの車を
5万円以上 で下取りします
トヨタ ダイナトラック、いすゞ エルフラックをご契約すると
JA-SSガソリン券
5万円分 プレゼント

中古車情報は **JAオートいしかわ** で検索! **LINEお友達大募集!**

JAオート

JA全農いしかわ

協賛

JA加賀	JA小松市	JA根上
JA能美	JA白山	JA松任
JAののいち	JA金沢中央	JA金沢市
JA石川かほく	JAはくい	JA志賀
JA能登わかば	JAおおぞら	JA内浦町
JAすずし		

JAオートこまつ

小松市上小松町内83-7 TEL 0761-22-2002

石川トヨペット GS 至金沢市

平和堂 JAオートこまつ

JA小松市会館

至加賀市 織物会館

JAオートかなざわ

金沢市松島1-5 TEL 076-240-5734

松島北交差点 至富山 野田・専光寺線

JA全農いしかわ 金沢自動車整備工場

北陸朝日放送

JAオートかなざわ

JAオートななお

七尾市藤橋町車40-2 TEL 0767-53-1049

●小丸山公園 至氷見

JR七尾線 ●七尾駅

七尾美術館 ●JAオートななお

●七尾自動車整備工場

JA-SS ●ユニクロ

私たち全農グループは、
**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**
になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

発行所/全国農業協同組合連合会 石川県本部
管理部 開発広報課
〒920-0383 金沢市古府1丁目220番地
TEL (076) 240-5371 FAX (076) 240-5319
http://www.is.zennoh.or.jp